

議会広報委員が市内の注目スポットを取材!!

vol.1

議員ふじさん歩

今回の取材担当:佐野 智昭



"にぎわいづくり" 田子の浦港の新たな魅力



田子の浦港は、「田子の浦しらす」の地理的表示(GI)保護制度への登録、ふじのくに田子の浦みなと公園の歴史学習施設「ディアナ号」と交流拠点施設「富士山ドラゴンタワー」の完成などに伴って来訪者が増加し、観光面でも注目を集めています。

また、田子の浦港一帯を舞台に、さまざまなイベントも予定されており、その先陣を切って、5月27日には漁協からみなと公園の区間で、田子の浦みなとマルシェが開催されました。参加店舗は33店で、来訪者数は3200名と大盛況でした。今後も開催していくとのことで、田子の浦港の新たな魅力として、にぎわいづくりに結びついていくものと期待できます。



議会にひと言

与 党の立場に立つてわかったことは、議会では人数が多い与党の意見が通るということです。与党の意見を一方向的に押しつけるのではなく、お互いが理解し合って政策や法律をまとめる議会であってほしいです。

総合探究科 3年 菊池 蓮さん

富士市立高校では、生徒の政治参加意識を高めるため、与党と野党に分かれて議論する「模擬議会」の授業を行っています。去る5月24、25日、議員12人がアドバイザーとして参加し、終了後、感想を伺いました。

(インタビュアー:石川計臣)



富 士市の課題として、シャッター商店街が話題になったとき、議員さんの提案は商店街全体をショッピングモールにして活性化する案でした。私にはそんな発想ができませんでした。なので、議員さんの考えに刺激を受けました。

総合探究科 3年 菊池かのんさん

議会 vol.1 ヒストリー

富士市議会史上、最多の議員 82人でスタート (昭和41年)



本市は、昭和41年11月1日、吉原市、富士市、鷹岡町の合併により誕生しました。この時、人口16万4932人、3万7776世帯。合併の協定書より、おのおのの市町の議員は特例として、任期が半年間延長されることになり、この結果、議員数82人のマンモス議会となりました。

新市の初議会は、11月10日、午前9時に鷹岡町公民館大ホールを本会議場として開会。大所帯であったため、1.5メートルのテーブルに3人分の議席をつくり、テーブル5脚を1列として、6列並べる急ごしらえの窮屈な議場のづくりでした。(担当:井出晴美)

編集後記

議会だよりをリニューアルしました。これまでは審議や活動内容を漏らさず報告しなくては、と紙幅いっぱい紙面づくりでしたが、外部研修をきっかけにもっと読みたくなるような、市民目線に立った紙面づくりを目指そうと検討を重ねてきました。表紙のデザインを刷新し、紙面には余裕を持たせ、記事には親しみと話題性のある内容を取り入れるなど、さまざまな工夫を行いました。議会広報委員会では、皆様の御意見をお待ちしています。(井上 保)

次回定例会予告

9月定例会は、9月11日から10月12日まで開催され、一般・特別会計、水道・公共下水道・病院事業会計の決算審査等が行われる予定です。

発行 富士市議会 編集 議会広報委員会

静岡県富士市永田町1丁目100番地 ☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト 富士市議会 検索